



かも博美後援会 会報誌 わかば

No. 28

裾野市議会議員

2017.3

か も ひろ み
賀 茂 博 美

発行: かも博美後援会
裾野市伊豆島田 230-4
TEL・FAX: 993-1876

《 ご挨拶 》 ご要望、ご相談、ご意見等ありましたら、お気軽にお声掛けください！

サクラの蕾も膨らみ、開花が待ち遠しい季節となりました。
皆様、お変わりなくお過ごしでしょうか。我が家の次男は小学校を卒業し、4月からは中学生となります。6年前、黄色い帽子をかぶり、ピカピカのランドセルを重たそうに背負って登校した日が昨日のように思い出されます。これまでお世話になった先生方、お友達、保護者の皆様、そして毎日毎日、子供達を見守ってくださった地域の皆様に心から感謝申し上げます。子供達のさらなる成長を、これからも共に見守ってくださいますようお願い申し上げます。



皆様からの日頃からのご支援に心より感謝申し上げます。皆様の声をより聞かせていただきたくため、議会報告会を開催いたします。今回も、裾野市政の現状等の報告をさせていただき、皆様からのご意見を伺わせていただきたいと思います。

ご多忙中かと思いますが、皆様お誘い合わせの上、お越しくださいますよう宜しくお願い申し上げます。

平成 29 年4月24日(月)

19:00~20:00

伊豆島田公民館

平成 29 年4月25日(火)

19:00~20:00

堰原公民館

平成 29 年4月27日(木)

19:00~20:00

水窪公民館

※ 地区に関わらず、ご都合のつく会場にお越し下さい。

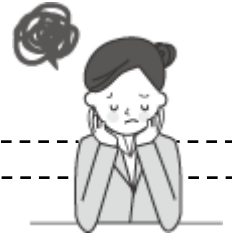


官製談合事件を受けて

事件の概要

平成 28 年 9 月 16 日、平成 25 年に裾野市が発注した下水道工事の入札をめぐり、建設会社に工事の予定価格を教えたとして市職員が官製談合防止法違反の疑いで、工事を落札した建設会社が公契約関係競売入札妨害と談合の疑いで逮捕されました。市役所でも県警捜査 2 課と裾野署による家宅捜索が行なわれ、関係書類が押収される事態となりました。

平成 29 年 1 月 18 日、市職員による官製談合防止法違反に関する公判が静岡地裁で開かれ、懲役 1 年 6 カ月 執行猶予 3 年が言い渡されました。



議会の対応

官製談合再発防止特別委員会設置し、『官製談合再発防止に関する提言』を市長へ提出



- 提言 1 官製談合に関する原因究明調査の実施
- 提言 2 コンプライアンス体制の強化
- 提言 3 職員の定期的な人事異動、徹底した人事評価
- 提言 4 内部告発体制の整備・強化
- 提言 5 入札に関わる第三者機関によるチェック体制の整備
- 提言 6 不正行為に対する罰則強化
- 提言 7 一般競争入札の拡大と総合評価方式の導入
- 提言 8 予定価格の事前公表の廃止

市長からの回答

議会からの提言については、一部をのぞき、概ね前向きに取り組んでいくとの回答でした。議会では引き続き、官製談合再発防止特別委員会で再発を徹底して防止できるよう協議していきます。

さらに裾野市では、議会提言も含め「コンプライアンス推進本部」にて『再発防止策』をまとめ、職員への周知徹底を図るとのことです。



工事費未払い事件の発覚

事件の概要

平成 29 年 1 月 19 日、裾野市が平成 26 年から 2 年間にわたる 14 件の市発注の工事費を業者に支払っていなかったことが発覚しました。未払い金が発生したのは市内外の 3 業者に発注した道路維持修繕工事で、14 件で延べ約 854 万円。担当者は、発注した工事に関して業者との契約書に当たる「工事請書」の作成をしなかった上、業者からの工事完成届や請求書を手元に残していた。担当者は「別の事務処理をしている間に失念した」とのことでした。

これにより、適切な事務処理を怠ったとして担当者を減給 10 分の 1（4 カ月）、高村市長も市政運営の監督責任を取って、減給 10 分の 1（1 カ月）となりました。

議会での議論

- 論点 1. 原因は「失念」であったのか。 ※失念：うっかり忘れること
- 論点 2. なぜこれまで発覚しなかったのか。組織体制に原因はなかったのか。今後の対策は。
- 論点 3. 遅延利息（約 40 万円）を税金から支払うこと。担当者への求償について。
- 論点 4. 市長の減給額について。

平成 29 年 2 月 1 日の臨時議会にて



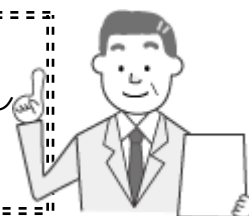
- ☆市長から職員の賠償責任についての監査請求
（その後、業者からの遅延利息の放棄により監査請求取下げ）
- ☆議会から事務監査請求を可決

平成29年度 一般会計当初予算 202億8千万円



【 予算編成の基本的な考え方 】

- ◎ 歳出構造改革／経常経費以外は5%のカット、補助金の見直し
- ◎ 地方創生／シビックプライド（郷土への愛着・誇り）の向上
- ◎ 基金（貯金）の取り崩しを極力抑制



【歳入(収入)の主な増減】

- 市税 101 億 5900 万円(3.5%減)
- 法人市民税 10 億 2100 万円(30.5%減)
- 国庫支出金 25 億 5400 万円(9.0%減)
- 市債(借入)14 億 6460 万円(47.2%増)

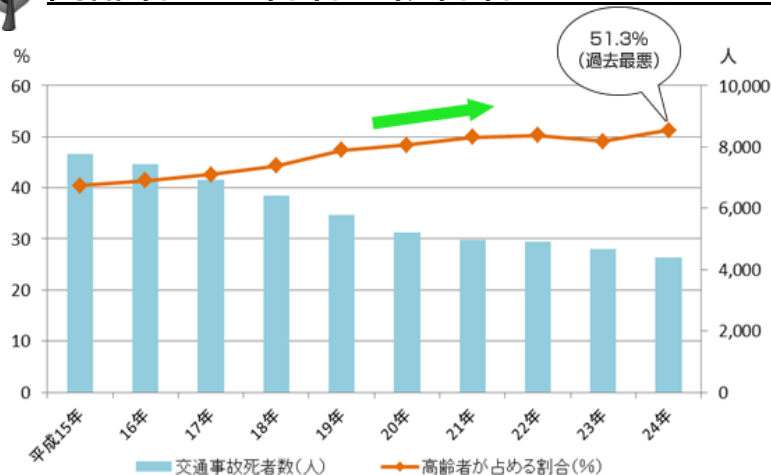
【歳出(支出)の主な増減】

- 土木費 30 億 3295 万円(5.6%減)
- 消防費 8 億 7053 万円(37.0%減)
- ※消防職員が富士山南東消防組合へ身分切替のため
- 教育費 24 億円(17.1%減)

平成 29 年度一般会計予算については、反対・賛成討論があり、賛成多数で可決されました。

3 月定例会 かも博美の一般質問

高齢者が加害者・被害者にならないために自治体ができることを！



警視庁の調べでは、交通安全意識の浸透や自動車の安全性能の向上などにより、交通事故による死者数は年々減少傾向にある一方で、65 歳以上の高齢者が占める割合は年々高くなっています。平成 24 年の 1 年間に交通事故で亡くなった方は約 4,400 人。そのうち、65 歳以上が約半数となっており過去最悪の割合を占めています。

- Q.高齢者が被害者、加害者とならないために交通安全意識を高める政策を行うべきでは。また免許証の自主返納による運転経歴証明書の手数助成、公共交通利用助成を早期に検討すべき。
- A.これまでの街頭広報活動を合わせ、自動車教習所で行う安全教室を市で実施することも検討する。各種助成は総合的に検討する。

深良地区のまちづくり整備&新駅（構想）のこれからの方針は？

- Q .深良地区のまちづくり整備および新駅（構想）の必要性をどのように考えているのか。また、市長の決意を伺う。
- A.大変重要と考え都市計画マスタープランにも記載している。新駅周辺には生涯学習センターや福祉会館等の公共施設が集積しており、利便性の高い快適な居住環境を創出するための計画的な都市計画基盤整備を検討すると掲げている。
- 裾野市に住みたい、住み続けたいという希望に応えないで、何もせずに手をこまねいているだけでは、裾野市の未来の発展はないなというふうに認識をしている。熱意のある市民と行政とが手を携えて将来の裾野市のあるべき姿を視野に入れて進めていきたい。



私の好きな裾野市のこんなところ



裾野市の魅力シリーズ 第6弾では、『五竜の滝』についてお伝えします。



『五竜の滝』5つの滝は、左から「雪解」・「富士見」・「月見」・「銚子」・「狭衣」と名付けられています。

五竜の滝は、明治時代「佐野爆園」と呼ばれ、五竜館不二荘があり、皇族や外国人教師、政府関係者など著名人が多数訪れたそうです。

川に掛かる真っ赤な太鼓橋
子供の頃、目を閉じて願いをこめ、橋を渡り切れると願いが叶うと聞き、試した記憶があります（笑）



裾野駅のバリアフリー化完成！

裾野駅のバリアフリー化が2月25日に供用開始されました。事業の内容は、エレベーター二基と跨線橋の設置、跨線橋に至るホームの屋根の新設、触知案内板等の関連付帯設備の整備などを行いました。事業費は3カ年で、2億9千万円です。多くの皆様にご利用いただけたらと思います。

今後は岩波駅のバリアフリー化も着手されます。



跨線橋の上より（沼津方面）

裾野駅前広場を前倒しで整備！



2月10日（金）12時からJR裾野駅西口臨時駅前広場の使用が開始されました。

これに合わせ、現在の駅前広場は使用できなくなります。バスやタクシーの乗降は、臨時駅前広場をご利用ください。

編集後記

裾野市行政では不祥事が相次ぎ、議会においても議長問題で市民の皆様には大変ご心配をお掛けしておりますが、私は、議員としての役割をしっかりと果たし、議会としての監視機能を十分活用し、より信頼できる議会を目指して、ただ頑張るしかないと思っております。

今後も皆様からのご指導を宜しくお願いいたします。

裾野市議会議員 賀茂 博美